部　方　針　書

年度	部名	部長名
R5	農業委員会事務局	河村　真治

1　部の経営方針　部全体を俯瞰したマネジメントの目標

No	項目（業務、組織、人材等に関するマネジメント目標ごとに記載）
1	問題意識を持った業務遂行
2	委員、関係機関との円滑な連携ができる組織
3	業務に係る職員の専門性の向上
4	
5	
6	
◎心理的安全性確保に向けた取組（記入必須）	

2　部が所管する主な個別計画　前期実行計画に掲げる施策に関連する特定分野における計画

No.	計画名	計画期間	前期実行計画分類	No.	計画名	計画期間	前期実行計画分類	No.	計画名	計画期間	前期実行計画分類
1				2				3			
4				5				6			

課 方 針 書

年度	課名	課長名
R5	農業委員会事務局	河村　真治

1 課の使命

課の果たすべき責務、存在理由
行政委員会として農地法その他の関連法に基づき、法令事務を的確に実施 **遊休農地の解消、農業参入の円滑化、農地の利用活発化に向け、農地情報を整備及び活用**

2 課の目標・アウトカム　前期実行計画及び総合戦略の目標、その他個別計画や課の使命等に基づく目標とアウトカム

目標No	目標・成果指標	計画種別	計画期間	目標値（単位）	R4年度末の実績見込値	R5年度末の目標値	アウトカム（ありたい姿・得られる効果）
1	遊休農地の減少	個別計画	R5	△5.7ha	△14.3ha	△5.7ha	農地の活用拡大
2	参入者への紹介可能農地の蓄積	個別計画	R5	9.7ha	4.9ha	9.7ha	農業参入の円滑化
3	集積農地の増加	個別計画	R5	891ha	△110ha	891ha	農地の活用拡大
4							
5							

課 方 針 書

3 課の目標・アウトカムの達成に向けた取組とスケジュール

目標No.	事業名	事業実施の根拠（ボトルネックは何か、なぜ実施するか等をデータを用いて記載）	R4年度目標	R4年度実績
1	遊休農地の減少	遊休農地（R4年度末：26.2ha）を減少させることが必要	遊休農地の減少 △5.7ha	△14.3ha

取組内容（共創事業は、共創パートナーも記載）		当初予算額(千円)	R5年度目標
委員による農地調査に基づく所有者意向の確認により、活用可能性の高い遊休農地を抽出して解消の取組を重点化する。		18,433	△5.7ha
（庁内連携課）	市農業振興課	うち一財 9,841	
（共創パートナー）	市内農業者・農業参入希望者、山口県農業会議、やまぐち農林振興公社、山口県農業協同組合		

事業スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	農地調査準備	農地調査									
					農地所有者の意向確認			調査データ整理、関係者と連携した遊休農地解消への取組			

目標No.	事業名	事業実施の根拠（ボトルネックは何か、なぜ実施するか等をデータを用いて記載）	R4年度目標	R4年度実績
2	参入者への紹介可能農地の蓄積	参入者（R4年度：0経営体、0ha）を増加させることが必要	紹介可能農地の蓄積 9.2ha	4.9ha

取組内容（共創事業は、共創パートナーも記載）		当初予算額(千円)	R5年度目標
委員による農地調査に基づく所有者からの農地提供の同意取付けにより、参入希望者への農地紹介を円滑化する。		18,433	9.7ha
（庁内連携課）	市農業振興課	うち一財 9,841	
（共創パートナー）	市内農業者・農業参入希望者、山口県農業会議、やまぐち農林振興公社、山口県農業協同組合		

事業スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	農地調査準備	農地調査									
					農地所有者からの農地提供の同意取付			調査データ整理、関係者と連携した参入希望者への橋渡し			

目標No.	事業名	事業実施の根拠（ボトルネックは何か、なぜ実施するか等をデータを用いて記載）	R4年度目標	R4年度実績
3	活用農地の増加	集積面積（R4年度末：489ha）を増加させることが必要	活用農地面積の増加 30ha	△110ha

取組内容（共創事業は、共創パートナーも記載）		当初予算額(千円)	R5年度目標
委員による農地調査に基づく今後の農地活用方法の見極めにより、現状を踏まえた農地活用を促進する。		18,433	891ha
（庁内連携課）	市農業振興課	うち一財 9,841	
（共創パートナー）	市内農業者・農業参入希望者、山口県農業会議、やまぐち農林振興公社、山口県農業協同組合		

事業スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	農地調査準備	農地調査									
					農地の活用方法の見極め			調査データ整理、関係者と連携した農地活用への取組			